

JIS A 6909 可とう形改修塗材RE

1液自己架橋タイプ

## リメイクプラRE

## 特長

- 1液自己架橋タイプの特殊反応硬化システムにより形成される塗膜は強靱で、また付着性に優れるため幅広い既存塗膜に適合することが可能です。
- 1材形なので、2材形のように可使時間の制約など煩わしさがありません。また、廃棄物を削減できます。
- 水系や弱溶剤系の各種上塗材との組み合わせにより、建物を強固に保護します。
- 可とう性の塗膜は躯体のヘアクラックに追従します。
- パターンローラーによる作業性に優れ、均一なテクスチャーを容易に形成することができます。

## 性能

JIS A 6909 可とう形改修塗材RE

試験項目		試験結果	品質規格
低温安定性		合格	塊がなく組成物の分離・凝集がないこと。
初期乾燥によるひび割れ抵抗性		合格	ひび割れがないこと。
付着強さ N/mm <sup>2</sup>	標準状態	2.4	1.0以上
	浸水後	1.6	0.7以上
温冷繰返し		合格	試験体の表面にひび割れ、はがれ及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がないこと。
透水性 B法	ml	0.1	0.5以下
耐衝撃性		合格	ひび割れ、はがれ及び著しい変形がないこと。
ひび割れ充てん性		合格	基板の溝の部分に、塗膜のひび割れ及び穴がないこと。
耐候性 A法		合格	ひび割れ及びはがれがなく、変色の程度がグレースケール3号以上であること。
可とう性		合格	ひび割れがないこと。

## 標準施工仕様

工程	塗材名	調合 (重量比)	標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	間隔時間 (23℃)	施工方法	
1	下地調整						
2	下塗り	リメイクブラRE 清水	100 1~3	0.8~1.5	1	8時間以上	パターンローラー
3	上塗り	水性シリコンユニ 清水	100 5~15	0.15~0.20	2	3時間以上 (最終養生) 24時間以上	ウールローラー エアレス

適用上塗材：水性ウレタンユニ、エコフッソ、エコシリコン、エコウレタン、水性セラフレックス F、水性セラフレックス Si、水性無機コート Si、ワイドエポレー F、ワイドエポレー Si、ワイドエポレー U など

※強溶剤系上塗材は施工できません。

※新設施工などにおいて吸い込みのある下地の場合、予めラフトン EM シーラーなど下塗材を塗装してください。

### 施工上の注意事項

- 気温 5℃以下や湿度 85%以上の場合、施工を避けてください。
- 降雨・降雪・結露が予想される時、強風の時などは施工を避けてください。
- 塗替面は、十分に乾燥していること(含水率 10 %以下、pH 10 以下)を確認してから施工してください。
- 使用前に十分かくはんし、均一にしてから施工してください。
- 仕様の数値は基準のもので、下地の状態、施工条件により、多少異なることがあります。
- 既存塗膜が活膜で、光沢が残存する場合は、事前に付着性を確認してください。
- 目地、開口部まわりなどから、雨水が塗膜の裏側にまわりこまないよう、防水処理は十分に施してください。
- 新設施工などにおいて、吸い込みが大きい下地の場合、下地からの泡による置換発泡を発生することがありますので、予めラフトン EM シーラーなどの下塗材を塗装してください。
- シーリング面に施工する場合は、予めラフトン逆プライマーを塗装してください。(ポリサルファイド系シーリングの場合は 2 回塗りしてください。)尚、シリコン系シーリング、ブチル系シーリング面は施工を避けてください。
- スプレーミストや臭い、蒸気などが、居住者・隣家・車両などに飛散しないように留意し、十分な養生を行ってください。
- 下地調整後の表面強度は 0.5N/mm<sup>2</sup>以上が必要です。撥水材塗装面・脆弱下地などの場合は、最寄りの事業所にお問い合わせください。
- 次のような下地の場合、蓄熱や水分などの影響でパネルの変形や塗膜のふくれ、はがれを生じることがありますので十分ご注意ください。  
☆ 軽量モルタル、ALC パネル、窯業系サイディング、発泡ウレタンなどを使用した壁断熱工法の外壁  
☆ 上記下地に弾性リシン、弾性スタッコ、複層弾性などで仕上げた既存塗膜

※このカタログに記載以外の下地や仕様で施工される場合は塗膜欠陥を起すことがありますので、使用する前に最寄りの事業所にお問い合わせください。

### 取扱上の注意事項

- 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具(防塵マスク・頭巾・保護メガネ・長袖の作業着・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど)を着用してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量のせっけん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 蒸気、臭いなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、空気の清浄な場所で安静にし医師の診断を受けてください。
- 眼に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診断を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を行ってください。
- 容器から取り出すときには、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布やウエスで拭き取るか、砂などを散布した後、処理してください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。特に、雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風のあたる場所・凍結の恐れのある場所などでの保管は避けてください。
- 溶剤系塗料および弱溶剤系塗料は、引火および有害の危険性がありますので、十分に注意し、安全対策を行ってください。
- 本来の用途以外での使用は避けてください。
- より詳細な情報は、MSDS(製品安全データシート)を参照してください。



営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎059-397-2187 FAX 059-397-6191  
研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255  
大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621  
九州支店 ☎092-938-0071

取扱店